

第一線の専門家が語る

「環境とエネルギー ～課題と将来展望～」

主催 一般財団法人ファインセラミックスセンター
後援 経済産業省
一般社団法人日本ファインセラミックス協会
協賛 公益社団法人日本セラミックス協会

中部地域はファインセラミックス分野の先導的研究機関・企業が集積しており、基幹産業の一つとしてその発展が期待されています。

当財団では、毎年、大学・企業の第一線の専門家をお願いして、ファインセラミックスの現状と将来動向に関するシンポジウムを開催してまいりました。

本年度は、『環境とエネルギー』と題して、著名な先生方に各専門分野における課題や将来展望について、わかりやすくご講演いただきます。また、名古屋大学 未来材料・システム研究所と当財団が包括的な連携を推進しております次世代省エネルギーデバイスに関する研究についてもご講演いただきます。

多数の皆様がご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

日 時 2017年10月13日 (金) 13:00～17:00

会 場 愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 5F小ホール1

<プログラム>

13:00～13:05	開会挨拶
13:05～13:15	J F C C近況報告 一般財団法人ファインセラミックスセンター 専務理事 吉田 盛厚
13:15～14:15	基調講演「水が地震発生を支配する」 国立大学法人 東京海洋大学 産学・地域連携推進機構 客員教授 笠原 順三 氏
14:15～15:00	講演1 「固体酸化物形燃料電池部材の開発」 株式会社ノリタケカンパニーリミテド 開発・技術本部 研究開発センター グループリーダー 高橋 洋祐 氏
15:00～15:10	休憩
15:10～15:55	講演2 「高速デバイスに向けた SiC 上エピタキシャルグラフェンの開発」 国立大学法人 名古屋大学 未来材料・システム研究所 教授 楠 美智子 氏
15:55～16:25	講演3 「ワイドバンドギャップ半導体結晶の欠陥評価法の開発」 一般財団法人ファインセラミックスセンター 材料技術研究所 主席研究員 石川 由加里
16:25～16:55	講演4 「高感度電子線ホログラフィーによる GaN 系デバイス内部の電位分布観察」 一般財団法人ファインセラミックスセンター ナノ構造研究所 主任研究員 山本 和生
16:55～17:00	閉会挨拶

<開催要項>

主催 一般財団法人ファインセラミックスセンター（JFCC）
後援 経済産業省
一般社団法人日本ファインセラミックス協会
協賛 公益社団法人日本セラミックス協会

日時 2017年10月13日（金）13:00～17:00
場所 愛知県産業労働センター ウィンクあいち 5F 小ホール1
<http://www.winc-aichi.jp/access/>
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目4-38



定員 200名（定員になり次第締切）

参加料 JFCC 賛助会員、（公社）日本セラミックス協会会員、学生、報道関係者：無料
会員以外（資料集代）：1,000円（消費税込み）

申込み方法 事前登録
JFCC のホームページ <http://www.jfcc.or.jp> からお申込み下さい。

参加証 当日、会場に名刺を1枚ご持参下さい。
※ 参加登録にご記入いただきました情報は、個人情報保護のもと本目的以外に使用いたしません。

申込み締切 10月11日（水） ※ 定員になり次第締め切ります。

申込み （一財）ファインセラミックスセンター 研究企画部
・問合せ先 〒456-8587 名古屋市中村区六野二丁目4番1号
TEL:052-871-3500 FAX:052-871-3599 E-mail:fcsympo2017@jfcc.or.jp